

2009年06月16日

「ようこそ東洋の真珠フィリピンへ」

私たちのキャンパスのある三島市のお隣、
伊豆の国市の国際交流協会(LINK)が主催する講演会で、
ジェリック・エスゲラ君(交流学科3年)が母国フィリピンについて発表しました。



会場となった葦山時代劇場前にて。
左から、LINK事務局佐口さん、ジェリック君、LINK会長迫田さん。



フィリピンを研究する渡辺ゼミ生さん(交流学科)が、
フィリピンの民族衣装を着て応援に来てくれました。



ジェリック君が所属する小代ゼミの仲間は、
フィリピン名物のバンブー・ダンスを披露することに。
本番前のリハーサルです。



いざ本番。ゼミ仲間の中国留学生もトライ・・・しかし結構難しいんです。



講演を聞きにきてくださった方々も挑戦。
そしていよいよ講演へ。



ジェリック君のゼミ仲間が、司会役、ヘルプ(?)役でも彼をサポート。
「来日4年目で日本語の講演は大変ですが、
今日は『東洋の真珠』とよばれるフィリピンを皆様にご紹介します」



「フィリピンはバナナだけの国じゃないんです」。
ジェリック君が作成した見事なパワーポイントで、
フィリピンの豊かな歴史、文化、自然、などを次々に紹介します。



皆さん、フィリピンの美しい映像にうっとり。



講演後のお茶会で、LINK 迫田会長とお話を続けます。



実は舞台裏で冷や汗をかきっぱなしでしたが、
ジェリック君とゼミの仲間はフィリピン紹介を無事に終えて充実感いっぱい。
「今後も草の根交流について考え学んで実践していきます！」

課外活動でも学生さん達はガンバッテいますね。
地域の方々との交流は学生にとっても、貴重な経験になったようです。

投稿者: | [パーマリンク](#)